

■ 労作教育の先駆者

千葉 源之助

ちば げんのすけ

出身地 仙北市（旧田沢湖町）

1875年（明治8年）～1958年（昭和33年）

県内の小学校長となり、きんろう勤労教育と社会教育をじっ実践。学校林の造成、青年団の指導、きんろうほうし勤労奉仕、救村対策に尽くす。『田沢湖案内』を刊行、田沢湖の観光開発にこうけん貢献。秋田女子技芸学校長となり、特色ある私学経営を行う。



年譜

- 1875年 仙北市（旧田沢湖町）に生まれる。旧姓・八柏。
- 1898年 秋田県尋常師範学校卒業。
- 1904年 秋田県立大館中学校教諭。
- 1911年 田沢尋常高等小学校長。
- 1913年 『田沢湖案内』を刊行。学校・村づくりに着手。
- 1920年 秋田県視学。
- 1925年 秋田県立本荘高等女学校長。
- 1929年 財団法人秋田女子技芸学校長。
- 1940年 文部大臣・帝国教育会長から教育功労者表彰。
- 1958年 秋田市で没。83歳。